

ぷらっと立ち寄り
お茶を飲み会話しながら
趣味や仕事を楽しむ場です

ぷらっとホーム[®] おゆみ野

～それでもボランティアがしたかった私～

人は支援されるよりも支援したいもの

ある方とのメールのやり取りで、それまで見過ごしていたこの言葉に、やっと「気付き」が得られました。ぷらっとホームを開店したのは「人を支援するため」ではなく、「人を支援できる私になるため」だった、という「気付き」です。

誰かを支援したいという思い

「ある課題を解決したい」と工夫を凝らし、あるアイデアを思いつきました。そのアイデアを「自発の善意」で解決しようと頑張りすぎて、無限地獄に陥ったのが今の「ぷらっとホーム」です。「誰かを支援したい」という思いが無限大になり、「誰かに支援されたい」という「無限大の願望」へと変わってしまいました。「人のために」と思って当店を開店したのは本当は自分のためにしたかったこと。そのために沢山の人の迷惑をかけてしまいました。ごめんなさい。

今の「ぷらっとホーム」が目指すもの

「今のぷらっとホームにできることって何でしょう？」と、考えたところ「人を支援する場」ではなく、「私から支援される場」になること、なんじゃないかな、と思うようになりました。「人に活動して頂く場」ではなく、「私にボランティアをさせて頂くため、皆様に支援していただく場」となること、それが今のぷらっとホームが目指すものです。

ぷらっとホームの物語（自分史）

今まで「ボランティアする側」だとばかり思っていた私が、本当は「ボランティアされる側」だったという気付きは「目からうろこ」でした。

ここで店を開いたことで「この気付き」が得られたのですから、このお店は私の「自分史」の大きな1ページ。この1ページをめくれば、次はどのようなページが現れるのでしょうか？と、私の自分史に思いを馳せながら、今しばらくは「ぷらっとホームの物語」を作っていこうと思います。皆様に「ぷらっとホームの物語」の1ページとなって頂けることを祈りながら…。